

論文概略

論文タイトル	Effects of regular use of neuromuscular electrical stimulation on tissue health
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 40 Number 6 Page 469
出版年	2003 年
支援機器	神経筋電気刺激装置
分類(ISO9999)	4
試験相	2
研究仮説 (目的)の概要	神経筋電気刺激が筋肉量を増やし座面の骨突出部における座圧を減少させる。組織血流の改善により皮膚健康状態が保たれる
研究デザイン	群内比較 (自己対照)
障害・疾患	脊損
対象者・数	障害者 8 人
主要アウトカム	座圧分布
副次アウトカム 1	TcPO2
副次アウトカム 2	最大座圧
副次アウトカム 3	圧力中心
副次アウトカム 4	
副次アウトカム 5	
統計学的検定	有
結果の概要	全体平均の圧は介入前後で変わらないが座骨結節部の圧は有意に減少した
論文整理番号	101

※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」
支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター